

Sa-ya

それは 吹き抜けた春風
旅のはじまりに備えて
私 草を編んでいたら
あなたが隣に腰掛けて指した道

さあや

それは おそろいの体験
二人して歯車をまわす
対価 それで得た薬草を
あなたと煮出して飲んだ平日

サーヤ

それは 日常の乾杯
お祝いの区切りは朝に
ケーキ 駆け出しは早い方が
あなたと得する将来の未知数

咲亜弥

それは 縁に笑む比売さま
現れるのは春 詩季の円の始め
開花 促すのは整っていたから
あなたを刻印した柔らかい夢